

【履修モデル】（2019年度以降入学生用）

（●：卒業必修科目）

（☆：選択科目）

※「幼稚園教諭二種免許状」「保育士資格」の両方の資格を取得する際の履修モデルとなります。

		1年次（前期）	1年次（後期）	2年次（前期）	2年次（後期）	3年次（前期）	3年次（後期）
		教養科目での学びを通し、社会人基礎力や保育の基本的知識を身に付ける。	保育に必要とされる基礎技能を高め、保育内容科目について学ぶ。	保育者として必要な専門科目を学ぶとともに、地域活動を通し保育ニーズについて学ぶ。	専門科目を中心に幼児教育に関する学びを深め、実習によりこれまでの学びをより具体的なものとして身に付ける。	専門的知識や技能を実践の場で活かせる応用力を身に付ける。	保育を取り巻く多様な問題に目を向け、学びの集大成として卒業研究に取り組む。
教養 教育 科目		●地域保育基礎講座（通年） ●英語（通年） ●体育実技 ●日本国憲法 ●情報処理 心理学入門 他3科目より選択	●地域保育基礎講座（通年） ●英語（通年） ●体育講義	※地域保育学科では2・3年次を通して「図書館司書課程」の履修が可能となる			
専門 教育 科目		●保育原理Ⅰ ●児童文化（感受性開発を含む）（通年） 子どもの食と栄養（通年） ●教育原理 ●社会福祉 ●保育の心理学 ☆児童館・放課後児童クラブの 活動内容と指導法 音楽Ⅰ	乳児保育Ⅰ ●児童文化（感受性開発を含む）（通年） 子どもの食と栄養（通年） 子ども家庭支援の心理学 保育内容総論 教育方法・技術論 ☆児童館・放課後児童クラブの 機能と運営 音楽Ⅱ	乳児保育Ⅱ 臨床心理学（通年） 保育指導法Ⅰ ●子ども家庭福祉 ●子どもの保健 教育社会学 音楽Ⅲ	子どものための食育実習 臨床心理学（通年） 保育指導法Ⅱ 保育・教育課程論 音楽Ⅳ	保育原理Ⅱ 社会的養護Ⅰ 地域子育て支援論（通年） 子ども家庭支援論 子どもの健康と安全 特別支援教育論 子育て支援 ☆地域福祉	保育者論 社会的養護Ⅱ 地域子育て支援論（通年） 子どもの理解と援助 教育相談 親子関係論 福祉施設の現状 ☆カウンセリング論 ☆保育施設経営論 ☆ソルフェージュ
	総合 体験 演習 等	●地域活動Ⅰ（通年） ☆レクリエーション実技（通年） ☆レクリエーション論	●地域活動Ⅰ（通年） ☆レクリエーション実技（通年） ☆インターンシップⅠ	●地域活動Ⅱ（通年） ●総合演習Ⅰ（通年）	●地域活動Ⅱ（通年） ●総合演習Ⅰ（通年）	●総合演習Ⅱ（通年） ☆インターンシップⅡ	●総合演習Ⅱ（通年）
	保育 領域 指導 法	●造形表現 ●音楽・身体表現	●健康 ●人間関係 造形表現（指導法）	●言葉 人間関係（指導法） 音楽・身体表現（指導法）	●環境 健康（指導法） 言葉（指導法）	環境（指導法）	
	実習 関 連 科 目		☆児童館実習指導 ☆児童館実習	教育実習指導Ⅰ（通年）	教育実習指導Ⅰ（通年） 教育実習Ⅰ 保育所実習指導Ⅰ 保育所実習Ⅰ 施設実習指導（通年）	教育実習指導Ⅱ（通年） 教育実習Ⅱ 保育所実習指導Ⅱ（通年） 保育所実習Ⅱ 施設実習指導（通年） 施設実習	教育実習指導Ⅱ（通年） 教育実習Ⅱ 保育所実習指導Ⅱ（通年） 保育所実習Ⅱ 施設実習指導Ⅱ（通年） 保育・教職実践演習（幼稚園）